

ひなたぼっこ通信

2014年
11月号

ひなたぼっこ祭り、盛大に開催される

ステージは華やかに出店も大賑わい 10/11

第4回ひなたぼっこ祭りには多大なご協力をいただきました。ありがとうございます。

当日は500人近い参加で、盛会のうちに終わることができました。また、入居者・利用者の皆様をはじめ、ご参加の皆様から大変好評をいただきました。4月に開所いたしましたケアハウスも宅幼老所、グループホームとも皆さんのお力に支えられ、順調に運営されております。

厳しい介護環境の中ではありますが、「地域になくしてはならない施設」「地域の宝」と言って頂ける施設をめざして職員一同頑張る決意です。変わらぬご指導、ご支援をお願いいたします。ひなたぼっこ祭り実行委員長 森 正明

事務局長 樋口義男

ケアハウス 準備も頑張りました

2ヶ月位前からケアハウスの出し物を炭坑節の踊りと唱歌に決め、それぞれ先生をお迎えして練習を繰り返してきました。踊りは職員もなかなか覚えられず、どうなる事やらと

心配しましたが、お手本を見せてくれる入居者様に助けられ、また「歌には自信がある」方もいて大きな声で皆さんをリードして下さい、普段は「何やる？」って考える日々のレクも『毎日踊らなきゃ、忘れちゃうよ』という声に励まされて、次第に施設内の雰囲気もお祭りモードになってきました。花笠作りも花を付けたり鈴を付けたりとコツコツ続けられ、全員分の花笠を完成させました。当日は少し風があり、皆さん、前もって用意して頂いた帽子に厚めの服を着こんでステージ前に勢ぞろいしました。開所以来、初めてのダイ

ベントとなり職員としても手探りの部分もありましたが、地域の皆様やご家族様にお力添え頂き、当日も大勢ご参加頂きましたお陰をもちまして、入居者の皆さんも踊りや演奏等の出し物を見たり、美味しい出店を楽しんだりされていきました。「体調も不安でなかなか外にも出られないけど、久しぶりに出られて最高にうれしかった!」「踊りは・・・だったけど、歌は歌えてよかった」「賑やかでよかったなえ」などの声をお聞きました。

日頃、行動範囲が居室と食堂の往復に限られてしまう方も自分で参加する喜びを感じ、大勢のお仲間との交流ができた特別な一日になったのではないのでしょうか。

これからも皆さんが参加できる多彩なイベントに取り組み、心から笑える生活をして頂けるよう、日々の生活の中でさらに信頼関係

を深めつつ、努力していきたいと思えます。

(1 F M)



宅幼老所フリース くるみが大人気

宅幼老所では、トン汁の無料配布と手作り市を行いました。布ぞうりやぼっくり型の小物入れ、卵の殻にカラフルな布を貼りラベンダーの花を入れた香玉にナイロンたわし。みんな、日頃利用者様が手作りして下さった作品です。大盛況だったのはくるみです。利用者様と一緒に拾いに出掛け、お祭りに間に合うように手を真っ黒にして果肉をむいて干しました。50袋近くあつたくるみは、おかげさまですべて完売しました。



お祭りを通して、日頃からお世話になっている地域の皆様、利用者ご家族様に少しでも喜んで頂けたら幸いです。



販売中に会場にいた子供たちが集まり、急遽編み物教室が始まる、なんてこともありました。



グループホーム利用者様の一言インタビュー

「いろいろ見られて楽しかったヨ」「美味しい匂いがしてたけど、食べられなくて残念だったわ」「練習通り歌えて良かった、楽しかった！」当日は思った以上に肌寒く、冬ものコートの上に布団や毛布を掛けながらステージを見たり、久し振りのご家族とケアハウスの中でゆっくり過ごされたりされていました。

ぶどう狩りに行ってきました

10月1日、今年のすっきりしない夏を挽回するような晴天の下、ぶどう狩りに出かけました。ひなたぼっこ全体の行事で、総勢80人余りが9台の車を連ねて塩尻に向いました。車椅子や歩行器なども積み込んでいます。土田農園に到着し、車を降りると頭上には黒紫色のぶどうが棚いっぱい下がっており、「わあ、いっぱいなってる。美味しそう！」思わず声があがり、笑顔を交わします。

さあ、ぶどう狩りです。「いいにおい」「どれが美味しいかな？」利用者様がゆっくり立ち上がり、はさみでぶどうの房を切り取ります。車椅子の方は、「うまくとれるかな」と見守ります。実が盛り上がって、枝と房の間にはさみを入れるにはコツが要るようです。「とれた！どうぞ」「甘いね」「美味しいねえ」種なしデラウェアやスチューベンなどいろいろな味が楽しめます。ご家族と一緒に楽しまれていた姿も見られました。↘

ひなたぼっこランチのご案内

毎月第4日曜日は『ランチの日』です
簡単な小物作りなども行っています
11月23日(日) 10:00～13:00
昼食代400円 送り迎えも致します
お申込みは宅幼老所 山下までどうぞ

ぶどうをいっぱい食べたお腹と相談しながらお弁当を頂いた後、写真撮影です。「綺麗に撮れるかな」「その笑顔がいいよ」「じゃあ、お見合い写真にしようかな」楽しい利用者様のこんな会話も聞かえてきます。



楽しい様子はひなたぼっこ祭りで写真を展示させて頂きました。ご参加くださったご家族様、お留守番の職員さんもありがとうございました。ひなたぼっこでは、利用者様が施設外でも楽しんで頂ける機会を都度計画しています。ご案内しました折には、ご家族様もどうぞ一緒に

発行 社会福祉法人ひなたぼっこ

〒399-0211

富士見町富士見11650-1

TEL 0266-61-2335

FAX 0266-61-2336

にお楽しみ頂けたらと思います。